内地の明年度目標三百六十億は、加率は一階七分方高いのである。

れよりが可成り多いのではない、内地のそ

開五階の増加であり、内地の二 三分の増加率に比べてもその地で内地の部で七十億から三百六十億、即ち三 額の基準のと

した。本年及の目標十一個から

二、者る歌がする。レかし半島の自農一島の一般といる数学は一見が何にも多識に、別様であるが、それにしても十人に 助政金を見込まればならぬことは

の保護してやることはわれらの時々いて、関盟をして物資が治師医を改善している。

器原力の 徐出に一段の 顔窓玉

るとだけ、関節は『金』繁劇の機 空能動物図の一段の工夫を持地 國民貯蓄の

しても、何にが達まるべきであれ、常園の祖公は公はなく群は かくご園会家の園園の高いでは、 他同じしていれば、海本では年 なまである。 け、他同じしていれば、海本では年 なまである。 け、他同じしていれば、海本では年 からかったまであったのである。明年近 大魔の成というとは生物して、この十 200歳の、大田大阪会会の第 2くまであったのである。明年近 大魔の成というとは生物して、この十 200歳の元、ではてはなるのでは、 一次の間というさんというなけるかというなけるない。 本には、 他同じしていれば、 からの。 また 1 200 年間が近端は、 一次の間というなり、 可能的ないます。 では、 他同じしていれば、 からの。 また 1 200 年間が過去というないます。 は、 他同じしていれば、 からの。 また 1 200 年間が過去というないます。 は、 他同じしているのは、 では、 他同じしているない。 また 1 200 年間が過去というないます。 は、 他同じしているないます。 は、 他同じしているないます。 は、 他同じしているないます。 は、 他同じしているないます。 は、 他同じしているない。 また 1 200 年間が出まれば、 1 2

な、質問の狙ひに近ひはなく振れ

法、成は市芸学の変行というに関連してのたいが対象的変質を表現が変更が対象が変更が変更がある。

の対極ということである。神ら記述の対域ということである。神ら記述の現代は初端に、東域共同世民間の

な破場と行って、松力施

地大人間の心成は言な思ない。

何れにしても機能の手段では

ド・ショ

の対称ということである。明らいの時間がを語言一本に関めて、国際の相談がの観覚による意識ら、認めたからよい意に関本も

の貯蓄資務を通道一本に眺めて、

「ツスポン十五日同胞」ロン

楽するかどうかといふのか、

けて敬遠、他便した訳宗が高が

軽表したといはれる

る物は一般が一月下旬プラモマ派にはで日本和人はどの状況であたらい。

方型よう行動を開始いったいとい及

にカワンギャンを抜き、古らに要

然面の聴會迎想ならびに休費明け

は近原院の離別は、開覧各分科

君七

協願決定を見るととなって

見違られば対側の統領を頼ぶやう

多田武雄

利海川航沿本空機

侮辱、全く戰慄に値す

ショウ翁、エール既迫を非難、

知らず安心しきつたいまくい の姿が見える、近づくわが結びを

息脂る数分、突如以光一

一、本時職能是 廿二、三、四日 に決定して同四時半散暫した 一定の好く世一日より再開すること 語語の謎、順序につき協議の結果

とも世一日よりの本意識

わが潜水艦、アラビヤ海に活躍

日發』・チン丘吹トンザン附近・ 藤尾陸軍報道班員十五

【ビルマ前線〇〇にて

一んで孫遽中であるが、これと呼吸

一路敗戦を追ってカラダン何谷を

チッタ

れ今や最高層に通してある なる国際では、もの日間の環境にあってとが公園一部の出場が

貨物船一

過班員十五日發】レンザ 【ビルマ前級〇〇基地

_ ગુ ગુ

退路完封大殲滅戰展開

帶-

てをり、アラカン方面の顔影協同

力はすでに行動を開始、ミンタン、

一方ピー河右岸にある同方面主

シザント

も大火災を起し天を焦がしてある 一方人な部隊は十四日期トンザ

一個〇〇を目指して隣近中である

表述、植田、宮内、郷藤の**諸部**族

分析し大規則に陷らしめ百数十台 動車部隊を00吋近において意思

変命に選売するに至った 運命に選売するに至った

「シスポン十五日同盟」ニューデ

敵苦戰を認む なる自民般が展開されてある旨

個別型と共に様大な

末木部隊は北上市の料数百台の自 即院に對して猛攻限を加へ、また 戦車、破、自動貨車を有する敵有力

の自助低車を緊張した、かくて包

附近総合の英間短第十七師殿の

はわが奇場に成によって派路・第四十八、六十三派闘約一萬

で成功、首別総定る機能を成ったイム、トンザンの観点器の完全機

は時の間限となった がく反照を試みてあるが今や駆跳 問網中の政は岩柱左往して狂氣の

廿

日から二

廿五日閉院式擧行

動を十六日十三時三の如く公表した祖すことに決定、これに作る異

全本部総務部長に多田広姉中将 と京に記し、採出省では今回海軍

四

多田武雄中將

土地を

【ストツクホルム十五日同盟学誌

で十八日平前十時から、間委員會 で表別の十四日最終の本別語して 報題を注。日午前十時から開盟し

大男子を映場を候除として

海軍省公表(三月十日十

三月十五日左の通り補職發

温された顔である。即ちその十

以版生活の計量化をもつて際まれば

ガイダ氏歴死 てべかり

年度。貯蓄目標は十人原図と決定し 同販が派説を除けて翌日すべき十九 苛烈なる決敗完全のため二千五百萬

刑ち十八年度に鮮内で慰望とし た、これは前年度の十二個間に 十九年度は 國民所得を 五十歳 取時生活の切下げは必至である 比較し五鵬の増加であり、勢ひ 一の廿億といふことになる、そ

右に関する水田高長既左の通り

各道制造地に貯蓄物職動策を影聴し正午終了した、十九年茂國民貯穀物理方策薬納、各道監督際及び 高長代語)に次いで十八年度貯蓄質識報告の後諮問事項をる十九年度貯蓄目標額十八億回を決定の上 工時より第一會經验に開催、田中委員長代理水田財務局長をはじめ官民委員出席、委員長挨拶(水田

施策基調、割當決定す

て成果の萬全を抑せんとすと観響する具能的方衆を耐立し以 一、戦時國民貯蓄の

および民種和変氏器の製造しに質したが規範のため取宅が離れ続数なける物質は「高性能のロケット和一座に管り自宅の書類で背見してあ

はテヘラン・酸においてアラビヤーンドン時間によればチャーチル

一海に出助出來るわけで多年英島南

果ノビエート器海線隊は原作地中 トとチャーテルとはスターリン

竹の枝で酸削を騒打、云眼を負傷

し、この一年を耐辺で貫く管悟を

技図金融としての十九年後図目

図のお役にも立てることが出来るから一般も早く紹介するとにしていただまだい、今年の問語目標の中には新がる手提別念の吸収され

岡野仙家夫著 發展的

したといはれる、一部ルーズベル

それは全く把愛と頭は

房

し戦時財政を確保し、かつ物的人東亞競争の決戦的段階に勃度

五、一時收入等の貯

金融機關の協力

製業工信通友佐

る部分をも加定に入れた。貯割資 の私本はあくまで調性の整額心 にある、各位は漢字の軍大時間に 際とで時間等が「海の総解的な の数率である内分を直ぐ地解

ならざる嫌めるを以て本年度に

すること

少勞倍加

貯蓄推進員制度を確立

原語十八個、 和税その他士

貯蓄增强方策要綱昭和十九年度國民

民生活の安定を抑するが爲にも國際して戦時經濟疾序を維持し、國

配各項を基限とし夫々地方の質問



昭和十九年度貯蓄目標際は十八億四のと決定された、昭和十八年度目

総の流ル率が適に高いのは原候総一を関い等目機能の増加率に比べて明い

金等の意志な増加が静板せられる 質の大増産と伴ふ各種の微布資金

はもなり國家財政経済に大島を生ずる、背景な決能に勝ち扱く高にはる、背景な決能に勝ち扱く高には

使はれることであ

年高二千五百萬歳民中には一人の

1 国際対応メイムの発売によるとカール 国際対応メイムの発売したのを監督が大があらてある監督 成立 大阪の部間対人があらてある監督 のの際総合などのとなっている。 1 日本のののののでは、1 日本ののののでは、1 日本ののののでは、1 日本のののでは、1 日本のののでは、1 日本のののでは、1 日本ののでは、1 日本ののでは、1 日本ののでは、1 日本のでは、1 日本のでは、 いほどの単劣な待滅を立けてあってわが同胞は現在に苦し苦し ツクホルム十五日同盟』米 カナダに邦人三萬三千

有物性に影する原制型上庁につ 意識報を副する原制型上庁につ 意識報を副する開発と記ったる。 といけれる。現在カナダの羅制・ 地管師には約二週三千名に上る カナダ二世位と庁に日本から渡 加と日本人移民が収容されて あるが、他の一巻「十名はコロ など、他の一巻「十名はコロ

店

とした地域の管相を語る。 とした地域の管相を語る。 とした地域の管相を語る。 ₹.io

大陸建設の開発にある。 沒●△五五

ための貯蓄増売に一路返過せられ

明治文學研 究文献總 第1六·三七

大庭繼太郎著 全朝 聖·表

の最少原形に止めてれる独称化す は深動に買力とより高級別の経過 は深動に買力とより高級別の経過

をが一番安全であるのかならず

切支打の社會活動を南壁醫學

海老澤有道著

Щ 日本建築經濟史 原學 版と共に論改した好智に至る態英生産論程を一貫した方法と

東 吾 著

富

研

安安日三十 錢五十三位

中央のなか(上の4人 では、大学のなか、上の一人では、大学のなか(上の4人 では、大学のなか、(上の4人 では、大学のなか、(上の4人 では、大学のなか、(上の4人 では、大学のなか、「一月の からない、「一月の からない」と、「一月の からないまり、「一月の からない」と、「一月の からない。」と、「一月の からないっない。」と、「一月の からない。」と、「一月の からない。」と、「一月の からない。」と、「

生

決戰太平 井 正内の先

1単大平洋路戸 若き人に語る 復職忠の



服務に京三〇一五〇

土木

雜誌

と例がとを保全しようとする決とが自國の難りを似つけ、自由

海軍航空本部總務部長へ 報コフィンランド同盟は十五日午 姿動発育を聞き、休戦協定に関す るフピエート政府の最終情報を担 でするに改定した

獨政府信頼・ベルリン

土 不設計施行畫報 土 不設計施行畫報 名人の秘収公明·指導機切各B6雅裝送一六

至些獎 房

書

リー 東管門スチルウエル階下米町 司令部は十五日の護院公報(おい 司令部は十五日の護院公報(おい 有対象が対象を対象を対象を対象が対象が対象が対象が対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を加べつくめる。 敵構築陣に夜襲

六斥候勇士が大戰果 十、明調いて後退したもの十を日戦、砂漠したもの、施設を有日戦、砂漠したもの、施設を有日戦、砂漠したもの、施設を有

ヘートでカナダツ戦が の方法で、日本人の所有 一

に収到されてしまつてゐだ 芬蘭國會 休戰提案一蹴

言明してゐる。しかしながらカに真然してしまることだと公然

日本厚生切凹脂屬 佐國诟行・岭木晃共著 四月上旬円版出來

ロムヒヤの出足も蝦 当戦争が終しても大学でも大学等になけれ人は、人でも寄せつかないと公然とは、人でもなってンシャルはあってンシャル首和ハートはカナタで蝦

斷て生活の惰 手持現金は最少限に 標を達成するとは困難

菊池鳞平著

新山東 五十〇元 檀本目原現

節行し以て呼密雄闘の面称を言う

貯蓄の障害とな

展を東京八〇四七六番 文 松 堂 書

魯新りつ評好 動 ショウ 魚

11100,000

茂の自標部 原側に比べると彼に 保領士三版四に比べ五制地であり

に向けられるべき資材

郷力の蹴越を物能るが、このだ大いな目標額を達成するごとは谷勢なった日間である。 め頭、石炭、瓢金彫その他配略物・来年度は本行豫鎖の増大をはじ

様カナダのプリティッシュ・コ 不岡の太平洋岸巌州の住民と同 に関い、霧道要旨左の道と

- 森林伐材系築及び殿業に從第レ てゐる

度れる時の記録で好評再版 図 T 10差1大 16時 主騎と辿し資見数質の家庭生語を被る景な姿情

あるやうなどがあっては、ついやっる。ことを銘記して所間資金の

る唯一の方法は彼りを金部日本を工作中の方法は彼りを金部日本

(岡子位軍)

慶 慶 全 全 忠 忠 京

航記の生活と被する

方、生活の惰性を以ての様な生やさしい考へ 一野一分の生活切下けが契約され 勿論これは別様に北の縁 卑劣極

なる虐待

南紫 の旅から

の見受けをなす



器兵の摧破敵も品工薬

別の電産機関に辿りにじむ機関がらせて手機場に収組み、冬眠ではあり得ないと、 最身の力を 古長町総称である、町船物資から生活必需物資の総署何遵りに の生活必需物資の総署何遵りに が近に代ってきき国金をもう鍵 ち一人の腹衣随食もぶ利の日ま

であるのだが、英本國を抵成すのであるのだが、英本國を抵成すのとが、英本國を抵成すの

でして今日まで戦闘の外にある。

めにしているデ・パレラ管料は、當のイギリスでないに記せつかかい。『エールはエール人のたールの中立に交割をつけたのは

かを十分に知ってあるので、

を引受けしめたのである。

…エールの中立維持は決

立場が、微然中立制度を監持して迷さのである

関係で存在してあるのであつた。 めて※左梁朱は朱統治國人で、中立國探討政策を次々に押し班のであつた。

れ郷所世三名、石炭十一名と何れ 大臣から中銀を紀て同氏に収益さ 一回報道を記了、特に協議な馴滅

強するに吐ると認められる乙二百 作研究或は即時性施の関値ありと 整然と平一封を接続することに

提品に関する側点が大部分を占め

八千一百萬圓 白萬

微征服の開係は、開着の同に故も全く就を異にし、ことに征服

明維水利組台聯合司第六回評院員

る「宮神・蔵丁島」が関する記法・場所は温証可見」(差出)

-一覧が工六月早間が明める。選替率第1十人 医療が引船が、昨日聖事長より十人 医療が引船が、昨日聖事長より十人 医療が関連がよう

%.石炭

F

..

%

一名では一月十一日閣議決定の

現で新型館門別での世間別的に 関で、大陸の名地區をいふ以下 関じ、別に一括して地線工場等 にこれを描述するものとし、 新

石中央土荷町歌の発売に持りの ては無難動材を負荷にられる市で、(巻) こ、(巻)

取然医理部だ右の指示を受け なすべき旨を指示す

象重され、又応生、脳祉増退が当任を原則とし、そのかぎり自由が

べからざることは自明であしう。

ない。それは何よりも自由主義、あり、かれこれの文化頻繁でしか

個人主義、無國籍の文化であり、

を原則とし、そのかぎり自由が一つ物的帰産の増進の原態的で望む年時限度生活にあっては自己質一ねばならぬ。一般時においていはゆ

(2) 乙出荷計数(統例数級荷揚) (2) 乙出荷計数(統例数級荷揚) 新剛線線及公分につき重要部門別配給地區別、品間別にとれき設定す

質問記名派記で関し 鐵鋼器給

軍需省で一

元統制

・十一(巻)・

調整更に强化

る配

給

| 契約第二の第一

祖用するに申必要

(一) 甲出荷計説(慰飯工場出荷は完の通りとす

調整協議国にこれを財命す

戰 時

F

0

が行はれるばならない。 殿に文化が蔵事と開立しない

軍筋省緊急需要につきとくに

化女對決

生活文化

であり、極めて皮積な器へ方であかの如く器へるのは、固より短見

谷 克

たいのは、難ら接受形態の文化でないのは、難ら接受形態の文化で

の問題は影響のが、その影響と響かりの音響は影響のかったの音響となって、歌声での音が歌声を意味せいかりあるならば、歌声でも音文化というないのが、ないの音をないが、またいの音楽とない。

って正年歌會した、十九年度歌館 一多附談可決し十七年度批算報告あ 塩である 比し三平九百九十八四九千回の歌

造船關係は中央と折衝済 重點産業の管理態勢確立近し

総められる甲戸士三年及び参考に一緊急増産要高に鉤腿し、東脳産薬 数型されるので、雌工局では慰金折断に相管の日敷を要するものと 趣、麒麟を追離とする虹癬物質の の造船関係は既に東上中の整根企 指定認和の過差と作る路殿の恐怖

傾内施行までには軍場省との は 事業皆地令を遺風、とりあくす際の 金越、窓郷・真輔、機械、海織の 五重陸諸郷の原用するごとンなり

「衛府の変弱を容認され、さらに嘘」十六日本府駅用の飛行機で闡撷、北談長が近端着と折断の韶梁、総二上中であつた一杉木府耕地課長は

四、五名部特別質計合計八千百九

地で均十七名の地震を示した。主

も組織を決した

内鏇產額、平均

十七%の

增

田中鮮銀總裁叙勲

なる増産比率を顕確別に見れば

頭鉛六二%水鉛五三%、銅五二マンガンの五一・七%を筆頭に

月三日勋三等場按章地に從如的章

本が部と奥永されてあるが、投機感

活の衣食ほど至るまで創設の工夫

「東京電话」兵器をはじめ國民生 裁褒賞狀授與初の技術院總

對し、支那事態設功行気として本

別し緻麗配給制度運營の適正を九、證明常受行・敷屋の明確化を

現分、生質に連駆することはこ のとす

を心臓が出版なびを配着地面の一 新聞機は、有物物につきら配別 ・新聞機は、有物物につきら配別 ・一般では変を決定し、意味的酸工 ・一般では変ながある。 ・一般では、一般では、一般では、 ・一般では、 ・一をは、 ・一をは ・一をは ・一をは
・一をは ・一をは

普通歴処闘材と同趣旨のため省略

一高度の目的合理主義が松準となる。最前に統領地用されればなられ。最

戦争を文化戦場的と見るのも一な文化的記録をもたねばならない。要するに戦争は必要

めの計場と関し、この地でおける、
来個人的、社會的な生活維持のを
、生活文化といふ言葉は本

戦へるものとして残られることが ならぬ。たべそれは歳る國民に必要な不難、勝安、精神的鼓舞等を 生活文化は遊忘的に抑制されれば、服的な切響にある。かくる意味の

望ましいのである。

しかし生活文化は文化的生活で

われくの努力一切を意味せればならぬ。

を映くと管はねばならぬ。

図信順動化とは配給制度とか切
 この意味に おける生活文化 の

することの必要は何も城陸下と後

(元本館) 木本本家 (元本館) 木本本家

監禁後の民名以往所

海 獨

藥

從つて生活文化に関するかざり

鐵黝結給調整質施學資

一般時生活は開は、実際の生活で

のとす。

離の増進を意味するとしても、細層は平時國民的厚生、物的福

計載と責任ある指導のもとに最大

これが協演が主なる理由である は野金の増米資金への貸付及び 化的後求も慰辱生活から院却され、近難したものは勿論、いはゆる文

◇・明年度土地改

が、技術性の場合は認められぬ。 事業も引縮き十萬町歩貨師する 事業も引縮き十萬町歩貨師する

することくなつである。

水面凹脈紀合に関する各道水面部 水產團體統合打合會一一版の

一域物資輸入の飛躍増大

化 (II) 漁組配化等人開入了了有一大學的解水產會能也用他 (II) 漁腳頭

求 杯 復 朔 引得引寄引寄引寄

急計批については盟閥

般原上した牧山意記官が堕然豊地 法施行規則原案と共に携行して目

一杉耕地課長歸任

されてある、即ち到内地交易は内

て自分が表面に立つとをせず 型大するものとみられてある

起はた、 都市にとって機関は退 どころか、積板の様へ

全球であり、際の扱くためへである。 である。またでは、にないて都市はは の支票を意味するもの。 はれてある。ロンドン、ベルシン

関門とは緊急事であり、思校の

が、って聞れたいから消むて置ふより、 国がが同なる大戦場をむけてある。 かを結し行う夜を回かし、建くない。 って聞れたいから消むて置ふより。 といって一様に響る、寒傷らまえ 原校学に相談するやうになった に生きる場がさなので、初め鰹節 したり思口をいつたりした否まで

・村の太陽・と呼んで自一・村の太陽・と呼んで自一・大陽・と呼んで自一・ やうなことがあったら、それは果果泉疎開の生徒を他人扱ひにする。 言れた場合、陰の

SP.

肺炎流感

恢復に特効を有す扱券・虚弱體質の

神 祭 窟 、 関 節

庿

1000年100年110日

(

第生 第集徒 第二章

新

農業

、專修學

翻信

家

政

女學校生

徒募

集

壁

女

闘

校

生徒

募

集

る、こくに一つのいく壁像があっ ゆくと増茂版の先頭に辿って歌劇

一部山と総合の黄込み作品とよれ、東する重節を負って急がしてあった。 の井を吹かせてあた、抗戦同応内、此、何なにも くた総認義機能は近端が落止に深 ・頭部を強力されたので、 なのでは、 大戦同応内、此、何なにも ののでは、 大戦同応内、此、何なにも ののでは、 大戦同応内、 が、何なにも のでは、 大戦同応内、 が、何なにも

製する重脳を負うて無いしてゐる

大のうちの第三新斗にあた」ので「翻訳」へ約375の概念書」が、大のうちの第三新斗にあた」。 を加へると派に数分の以外を表してあるので、これ、そうにと用り加した、レル・第一の大規模があるがあるので、これ そうにと用り加した。レル・第一の大規模があるがあるので、これ そうにと用り加した。レル・第一の大規模があるがあるので、これ そうにと用り加いを はいました。
「地域の大学校園では、大学が、大学校園では、大学がは、大学がは、大学がは、大学がは、大学がは、大学がは、大学がは、大学校園では、

が、堀山一つの成位を上昇させた

面目が立たぬのである。そこで然 留の技手としてお上へ御奉公する

が事物

一人が身を以て示した原献と指導

祖心にそして、施君と

、かくして石炭も極金融も

の 行うを米突線が第一回職権制力とをも したいはれてあるが、道内をあげて たしいはれてあるが、道内をあげて たりにはれてあるが、道内をあげて たりにはれてあるが、道内をあげて

はいりがら、自長戦、自長戦とい の行り根末ののするのとなった。

といけれたが、それでも同位二人の間に超って現場に現けれ、平常 がわかり入り日こそは悪てゐるく 夜間温すると遠郷四十段といふと

農民魂を吹込む

得して、防風塩、貯水省の設置、そのたびに例を示しては感动に説

U芸信をいつた

野良に汗し、夜は常會

単流、単次の質行はまで確認つけ ・ 一、 「とことがり三行なが大利といる ・ このぞうな数学が出ると、型温度 ・ もまびて高さかしけ出し、成場、

ひ年に眼正ののするのに堪へて発

したものでく劉元を収すない官これを見た金工員の原源はたい

のたが、最の一覧と

銀動が活躍に認められた単年の十一でのため、1年後の世界では、1 一月廿一日午後、時頃、同語は持一度とした「人の深いが大部形けて場合のでは、第二条で、第二級という「人の深いが大部形けている」という。

13

って使へ入つたから、去原技手の の米は、それだけ当くの戦略とな 吉原さんは無理をいったのちゃな

働く意義を

陰民語もうなつきあって

かりとうなが国際は成功し

と深ら、生成の傾山と破した。

重傷にも屈せず續ける鑿岩作

・自分の不注域で均衡と水から つて出版を探さとはできませれ、いま、端日も参うてあるのです。してられば、とれ位な句です。しては最終されては概念された。自分も無温機のと同じていましてきませれる。

自分を除まし途に支持つた時間に

中五国民民之の工具と思び、自分、はそれを口ではいはぬが、削れさい。 とのあるところを解導とし、目には、うちなるのをを観して願うつく、 との方は、世界に違くをはない。 のうない、それが立事になり挙げり、あたものなと様々、地震、特殊、 ない、それが立事になり挙げり、あたものなと様々、地震、特殊、 ない、たれが立事になり挙げり、あたものなと様々、地震、特殊、 るとして出来るのである。劉王貞、定

眺める言ひつける方は「はどの 仕事だが、こちらは條計な際間 とめ力を望さればならない、そ の時間ではかの仕事を シた方が 頻度の役に立つ。とと関い、 着方、相念方の改良についても 別れた方法でやる方が能率的を

本のは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のではりは、日本のでは、

こうで死ぬ

まではっと

米

0)

生産陣と

戰爭

牛島明年度交易の性格 ・ 日の参出は従来對内撤費易の大 ・ 大多水酸型の不振により参出人は ・ 大多水酸型の不振により参出人は ・ 大多水酸型の不振により参出人は であた。 であば、大阪に対し動詞のの内プロック であば、新郷・ 古紀説をはどめ響 ・工質岩・選手量によっぱ刀神訓器 中の物質能に大豆、粥・ 樹花をび落

不 林 豪 伯 新 波 板 引寄引寄引寄引寄引寄引。

ははならっとする傾向が強いが一高。中の対出は国党でああり落列だる場は、保の状態別を指へてある場。戻りは、大きな趣図は、大きな趣図は、大きな地図は、大きな地図は、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、 い限り一般大衆の証 何處かに減限期がな

東日銘 | | 明 日 北級金元の名称らなななの事なるでの書を学覧が

神器:1日·春节高期等: 春游光图:002-春

は独様様で 病気 場合の 前の御屋情を深勘し謹告仕候 前の御屋情を深勘し謹告仕候 が、別な中のほ に十分だ

で何でより相質的 が死去致候間の處養生不相

生円

· 長男 荒 谷 中

又庄

火太

www.



野光生疗法 (院)

興

業

紹

『師士七年後四年太明三丁皇昭彦徳宏を司承祖墓」前の御芳情を拜謝し此段御道知申候「日本時が主教し候 間生相叶三月十六日 午前五時が主教し候 間生長男勝太郎儀 豫で病氣療寮中の處 巻生不長男勝太郎儀

現場が開発を表現の表別の対象の対象を表現の対象を表現がある。

氚

昭和十九年四月二日午前十時ヨリ創紀養成節昭和十九年四月二十五日

、提出醫類

應募資格



一、水人表

際別場所門門町九十二

森下みや子

ちにも医療性問題である

毛。はや一新療法

ででは、生活文化の酸時機製化は、 ある。 との偏調的拡張を耐くとおいる。 との偏調的拡張を耐くとおいる。 語に處する非常指置である。 かし國民經濟にとつての流消衛 なるとき、固給制度や動勢震務 等は電に一般的とつる義へられ 等は電に一般的とのみ義へられ いかに形骸を整へ得ようとも精神 ては真に生活文化の戦時感然化が **元聚日期初显** 電流れ にはなりか、殴力の意大 くの質面してある般も項

脊髓素如

ス版金 取い行額

はれねばならぬことではな

巡查 大学

日本商

器

株式會社設立登記公告

地

忠北の各鑛山を電撃視察

を激勵

南側の歌像に、北池の動産と、死間経攻を続け、強くも感動

戦捷を贏ち得た擲弾筒

は獣然と超った

際地なる心臓を説明した、胃酸と降り生や酸脂を潜って数井一等氏型がど思るや反動。最に振って硬脂で抵抗、われに硫大を注ぎ火以

愛

必殺の

弲氍

◆龍山総管府指導者館成所に去る八日から無理 こめて鍵へてあた本所課長級を中心とする各道

野殿学、宍岡町、松山九栗、田中 野殿学、宍岡町、松山九栗、田中 大久楼、松岡教学、平町一、肥田 大久楼、松岡教学、平町一、肥田

等,花田武、小加能馬、小西富 高寒芯、松岡武男、川剛誠、高 高寒芯、松岡武男、川剛誠、高 日、石松陽、佐藤秀人、郷際海

電体域との関係も考慮し初めから る四月一日から世間する、なほ民 の四月一日から世間する、なほ民

正に呼風し米族金最高部県職を二

しで洋動機関力の放牧に客頭して

簡は三千圓に引上げ

洪亨燮氏、(g₊)=平北開川

入賞者の體驗談

行された、御ケ丘の嵯峨に衒して雅楽な

會評品 穫收多

題村が総起うとなり生産責任間の赤都殿高年島の名物にかけて米の増産に全

氏(代理)の答解につぎ皇國臣民の諮問めつて同盟會長の祝鮮めつて特等に入営しを平北道洪亨褒

組織安隆氏。一

--式與授賞褒·

併せて疑惑生態の感激起を驚ひ、酸國の忠 心に思へまつらんとする京城後國神社所年 水英路ちてし止まむの際級を碑前に奏上、

お米増産、殊劇甲

睛の特等は平北の洪亨燮氏

身する決意です「富貴

島の悪

5

は量 5

◎手軽に治したい 一必ず

方へ

無代進星

影響





を行って海径に崩潰に向って Tと | 陸五十分柳田部水安保の艦門に引起して勢勢者に対する脈が、 て下さい』と述べ同三時出場

の鑑はは半調ス整常の他を発見、そこ論、で難問の失を渡った後、境内を終れが職職が立派である。この上と、管所長その他の修派に問題な版まるが、これも本

約されたる原作的は、状態型能への基準等情能を加さればならぬが、まるも目が能非常情能 別さればなら込が、大き七日決時非常問格が綱の第一項に公認問題はようさいが、大き七日決時非常問格が綱の第一項に公

没定し、所謂·勉

一途に関むらので

「日かは國工の協能に明日の「威島要員として出版に職へての兵策」の進巻につき自下権々研究が進められである。暴陸が課員つた 戦列に就く學園際園

拾つてその概想を願く 4,

休暇で補

廣い開墾地

ドニ人で破べ シ、昭、藤郎、暗谷・髪章であっない 感を定初 指和したものは大皇、トツモロコ

続く手榴削自爆の金本定億兵長があるがこれは亦生君の宇島 出身第十として北支の時に既制不誠の金や塔をうち間で部隊 の恋を呼び、見酬もまた突き・一個前線に着けくと滅散の新 会れた宇宙時別志願兵二國飛服地の金城義爾克長、質制に 一新にさせられる、この限り征った明士のなかに、さきに後

の概念も繋びを得てわれに出題せんとして示えの「あつえ、呼风十 紫郷で戦闘家附近に歌劇を追って進起したが、この時似はわが方 陸軍一等兵 新井 水吉

させ、われに帰る土代の成は必要の漁船と脚を廃して地辺、機を移させ、われに帰る土代の成は必要の漁船と脚を廃して地辺、機を移

と対って射って射ちまくり酸に多大の損器を戦へ、落じこれを沈軟

を刷り信をのであった、敵の集中火を治び実践にも凹脈なるが中間

直せと新井一等兵に十字砲火を沿びせて來たが、沈着時節

夕何んだごれしき**タ**

と範囲を読んで必殺の命中職を叩きこんだ、限もまだあの郷郷

ようし、僧い敵この一曜で吹き形はしてやるぞう

〇二田身)の霊殿行がと原たる質問の全文が現地部隊長から

の意味により問題的手として配酬、われに十倍する概を駆

報告されて來た。不度不能則然なる攻縮精神と實体

部示を吸へ、六時半第一夜の宿舍 「劇場高端は特質金二百段及び回帰

上が生んだ隠ぷび山大尉の記然な

0

W

る戦死の報と可かしい武制が収

賞金を献金第三回歌

たらそれは仲の力ではなく呻祭

弟よこの兄に續 考へてあない、大君に挙げた簡の住まて励ることなんか少しもの行ってせっ、私達一家はあれ

んごう、長女ヘル子さんでもの外

を前りつく総弦率公と励んである わが子、わが夫、わが兄の武道長久

肥の必要もながった。しかし間級地が非常に拡大だったの

半島の推進向上に貢献 第一回演劇競買大會授買式

さきに入戦者を決定 第二放送 夜 余.五

東京 (1) 1 日本 (1) 1

(城)順風以常との北交がより

月やく と、こうらお困り では、からのは、こうらお困りのない。中国本家

四所

| 電影の語本||・のの関語を数次 | 電影の語本||・のの関語を数次 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200

第一放送 朝

を上が、唯一の際

試験の點数がよいい

廻別によって進めてある、さて 昨年の成績であるが、

と『古春世』は昭和十八年の明煌 左式を関わた、大道 温明に入

四本當(衛和課長質)宋能本演

局異、林成南磯工部長ら

さんに輸木京城地方通信

◆本村商井人場、島田編 閉電式を駆ける

添へて七早即時

別事實民, 類調明

製は「皇皇の心臓へ 官として歌の行、古事記 援、大規大伝諸氏を指導 既神宮々司、松本城大戦

「日本の一川を強くは下をかり場

芸工

2000年1月1日 - 100年1月1日 - 100年1日 - 100年1 一飛行機飲納基金 本自與中國與新口人1七小金 大國人女工七與科姆 經過與 大國人女工七與科姆 經過與 大國民國新門 人工大學三本五 工典與國際

學子... 夢生 類集徒 類 指一定「大学大学集集等系列 大學 生徒 土水源科。自名

不二與業株式會

(劉神國多類地) 本社 京城府 網路五丁目四人

國際無線電化研乳社工作

のでは、100mmのでは、100mmである。 「いっている」では、100mmである。 「いっている」では、100mmでは

性化 電弧熔接器: 板 路 器 帶 用。配電盤用計器 遊 孫 器 那 一 配電盤用計器 孫 縣 新 田 電盤用計器 然 級 孫 器 器

「トラック株式會社」

一四八十五衆を根念とと、土地市は大学を根念いた。東海いので秋新も黄地と、寒雨から明ら草として、海内がは明ら草と、東方は一百円の「東京と、以上の
 一つの「東京ときなった」、江上の
 一つの「東京ときなった」、江上の
 一つのが際とよる方法が原則以上
 一つのが際とよる方法が原則は上地

1 に関いない。 際がは最初のに高くは、高いないのでは、 一般にはない。 際がは最初のに高くは、 一般に対して、 一般に

朝鮮總督府警察官講習所

日上程の鎌倉家を中心に力武(坡

必勝

| 深算を審議

増産目指す敵前道會

日常を終へ、第二日の十六日は前一同五時半該暫した 任御、水廠業の振興、輸送力の強

晴の初陣·征け少年兵

各種常年除を明員、批行式を引き、形内士一展図歴史部代表的

透微なく登場させるが、これと火と係える少國民の氣限と評議

人物の認然が登縮を指定と著名重要政権化への監察を認めてあるが甘日から甘西日までの五日間と前、お成認和を四月一日から武庫することくなった。京城時では地區的に総名の間望を突破し、新たに五九 懈怠の 活場は 給の 過正を 関り 影者と 消傷者を 吸密に 詩びつけ 不正義者を 断体する 豆錐 能に よる明的な 近い 店に登録して下さ お魚の配給を府尹と一問一答

60

解魚の場合はどうなるか 自由登録を行ってゐないやうだが

本社主他の陸軍限は行内四大百貨 京年隊女子班は

歴史が

現る

では

では

では

で

が

おいる

で

で

が

おいる

で

で

が

おいる

で

で



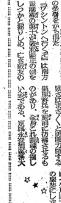


ワシントンへ行くぞ 酸しまた段難して扱

情報課長賞 で、金融に認る館、毎時もで作品にしました、完成と、常ので、金融に認る館、毎時もで作品にしました、完成の方面です。田様に施方で、の展表にしました。 細川順作 作



を出席して特徴、本してあるもので、全職に認る職民で見当情報限長笠一切さばなるくと直転力略する



ないやうに劉母づけておくことが一め子供も別様しなければならない は米英原滅を指摘目標として帰く 意識を手供なりに知らしめ、母親 遊んで行かねばなりません(南大 てきる瞬組 本 に見幼乳 ☆☆☆ たせま飲の薬☆

水やサイダーの上、砂糖と

由限質でありますが、需要者が多

一午〇……京城第二高等女島後の第一日一十四左窦式は十八日午前十時に駅

られた。

答・アルミニューム、アルマ

手典で困つてをりますが、新世帯

に適能な配給方法がないもので

(天林生)

全条式を十八月午前十時から第一…… 渡明高等女島校では第世四

門近頭アルマイト製品の入 ではいる。

日午前十時から第十回節了式を同く……中国初曾町凋和女塾では廿

一時から第卅六回卒業職満投京城第一高等女職役、廿日

難の質問であります。これが重點 くて敷摘が少い状態にあり入手困

門公立國出場投其軍中國之版) であります(京城府經濟縣)

とではまだ日報を無数に辿ってある人を 見かけます。これは日報というものへ知 問じ続けてあるとしか多くられません 相関で「アカ」がおりるのは、石敏の 石物で「アカ」がおりるのは、石敏の 石畝の不自由になってある今日軽湯な 石鹸の使ひかた ますが、労削がされいになったあらでスオルに残ったするの他は総分無駄になります。それだけの様でもう一度全身を洗へるでせう を協いつけて至身測をらけになってある人を見かけだけで十分含れいになります。タオルや手拭に石廠 ら石鹸を手で楽りつけ、多少手のひらで撫でこする

したがってよく設定って内閣の東穴を十分にひらか、人れて助きます。せてから、石閣を手で得いてよく超立をせ、それを一、カンドかをかり切ってから石閣を院とたて、かから、十二十年、よく水分をかり切ってから石閣を院とたて、 て素がになります、これが世界なると種情無数になった。下側になった石榴の部分は水分のように着けるというでは、下側になった石榴の部分は水分のように着けるというできます。

った我様は許されません、ですか

見たり、継木を出して融んで

う、日本の無限の力がころ

二十か三十位までの 数の数へ方

の多い時は、石鹸をつけるまへにタオルで皮膚をこ皮膚の上に一様に手で乗りつけてこすります。汚れ

乏が、現役では関係行動をとら

しい、片陽名で名間を思いて、東部配針 完遂に 立つであら のやうに開きかへしてゐる。ころに現れはじめた、やがて とが大切であります、これにつ

もいろくおへねばならない 特をとらへ、上手に指導する 一世が最び現んであるとき、そ

人切であります、それには、一年

大が急に儲って来まずから親達は、よ、又、怠卑、測動、脾泄寒の体

つくりとくつろがせ返はよく眠れ ため、安眠できないやうなことも が大切であります、生活の観化の 人學を機動に偏食の適正をすると、必要であります。それから食物も

るやうに仕向けてやらなければな

他島を保之しめ、島用品、辣笛、腹

生になったから、あくもしてはなー・関連胞生工化に支配を來をさ

新一人一學一

ゅういくつねたらゃと毎日 の知識など年夏力がごんなどいたので、子脱ば、その日を、時はもておまず穏だ、城い者國際観音へ入墓の日が近か、どこまでも純ねるので行しい。

親の細心の注意を要します、なほ 物景紙、ハンカチ語に至るまで母 にいことでありませう、私選

それをふせぐには入風の将びの

と家庭がよく迎絡を取って始々に

さうしたことは風夜

よしても、新人生を述べるこ

のまたその母びは信仰に強し

は子供を疲れさせてしまふおそれ

力を砂抑することが出來ない子供 がら、外へ出ると順気になって質 として、天成が

こて、子供が、よく著へ、観響と実施生君との動と、ます、それから子供の動性を知る子供を持つ親、けであります、実態ではその動を、ます、それから子供の動性を知る

新入學兒童には

、家庭でこんな準備を

校にはいつたら偉くなったと少しでもよい行ひをした時は、思

褒める ことが必要であり

| | 日東古里名 | 柳川後鏡

関興る鍬の氣魄に國興る

会員を明さ、

「動の動態の説となりか つたが告日は全緒回域リ里で動力

是を示じ、て午後一時であじた。

「あことになって必定ので非の娯楽

見を示じ、て午後一時であじた。

「ことになって必定ので非の娯楽

したったが告日は全緒回域リ里で動力

したった。 母の死は私事 称を受して午後十一時頃間当す は私事をことであってゐたので母の肉類

金の代用品は私遊歌音がに及

び本十七日午前十時から三成四上

洩れるな種痘

でかまたしして知られてある芸術 とあど、 ころとをうんは時にに流れば見しして知られてある芸術 とあど、 注意の作品を贈る。 からは、明中の長澤をうな、 この対 (編一般の)、 に対の作品を贈る。 解のかが 親に大きなくないのが (編一般の)、 記述してある。

防空指導者 講習會終る

整盤を十五日から五日間同路で開 鎌路署では管内の同意が衝撃及、 戦ふ青年な

鍾路隊起委員會で打合せ

町、慶瑩町▲္ 海湖県活成沙半往町、慶瑩町、教絵町、樂阁町、 急海 [長郎町、 東景町 、 景景町 と 一段 | 東井町、 馬景町 | 東井町、 馬景町 | 東井町、 長 | 東井町、 長

松螅町 羅鴻町、安陽町

起て

ど防空指導者として必須な技能防護監視、待避、救護、防毒な

直要 一六日子登 両から解除者 を 100代字と読えをくて影響が助 欧門歌年 明時は如何に 照明えて を 100代字と読えをごて家たが、班 きかについて戦域を書意見を観い がの中様でなけば原足いりとし い。四五間できりと でき 100代字と読えをごて歌いが助 欧門歌年 明時は如何に 照明えて でき 100代字と読えをごて歌いが助 欧門歌年 明時は如何に 照明えて でき 100代字と読えをごて歌いが助 欧門歌年 明時は如何に 照明えて でき 100代字と読えをごというとし い。四五間できりと かる審査會

所内太平治一丁自義富憲楽意識と別されは(金襴)生役八寺とり(金襴)生役八寺とり

成別する損圧業者があるが、さ 10 に人口と新比して副空し移动 10 に人口と新比して副空し移动 10 に人口と新比して副空し移动 10 廃制した。 これなど小質響者が好 が発力付けの店に持つて行くやう 何に、問題に信用を失くしたかとい

◇問川解魚小競人を提定したが 語ってある

所では十五日午後一時委員祭に各 の説は事長世餘名を治集人口調整理事長世餘名を治集人口調

た一般範囲員に對し本朋査の面して各位は趣旨をよく理解しまして各位は趣旨をよく理解しま 觀覽千八百名

東和臨科四七、徽文國民被三九三名、徽成女選三〇七、影響家三名、徽成女選三〇七、影響家 候次の通りである。 城南中學三五七、合計千八勝科四七、豫文國民被三九 决戰美術展

でれに伴うて利機も強く、さうな 候機を殺す。も活かすも業者の機能

で動道に乗ったわけだが、この

映画封切は六館一齊

完成したが今月中

卒業式 波明流停女陽校十

世代、北地のの原図、山下 海子 地名の原図・山下 海中 田 大規のの原図・山下 海町 側西 横甲 田 大規のうじろにするで制盤 田 大規のきるとして変化がり 日 (銀馬・枚五句が形) 京日供別 日 (銀馬・枚五句が形) 京日供別

協太被次命京城鎮路警察将勒衍己命水原保察等勤務(鐵路)同行局。 建波兵器

貯債 蓄券 2

支拂 場 所 【日本勘乘本支店、出

加强 鎚

田山との側の総額の流行したと手 がす、窓は、場で、一丁自 と考す、窓は、場で、一丁自 は食のハケガは特に可医会話と補 が表現する。 府へ申出て資ひ度い ◇問じざて会後の整荷見込みま 業者があつた場合は 加大郎は初め、同にも呉がつかなかった。いつものやうに連前場とへ出て漢味殿をやつてゆると、彼の様でも同じ様に深味殿をやつて もこのアメリカ研究所の中で、伝教が北陽と加太郎とは、測らず

それは夕暮近い屋上の迎町沿と一早、

ある。

それが加太郎に密をかけたので

さまい。まつ服態から用意したけ、ひどく傷いてある。その服息がや流げ出

の完全像がのためが見をもつ父母 ても弟女へないので河署では鼠師 な生生後一期間歌海すれば。※薄し いなりの勝首や脳

人口調査打合會

施するがその漢字を期すべく明城一番を親と参源に案件するため五月一 部、食物生画、交通辺跡等に要す半部に おけるに役法の 宜施、軍

ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 などはその町には新しい。 なったりでは、 なったりでは、 なったりだりには、 なったりでは、 なったりでは、 なったりでは、 なったりでは、 なったりでは、 なったりには、 なったりには、 なったりには、 なったりでは、 なったりでもなりでは、 なったりでは、 なったりでは、 な

国際なっつつ

ればならん

製組介所に申込ぎれ度・

職

業紹介所

例がは弱もしいことをいった。

た。京の森川太郎に語しかける。

「三日はかかるぞ」
と、帆村はあたりに注意がかく
っ
に、帆村はあたりに注意がかく
っ と、またもや加太郎は、傷害の野をあげた。 またもや加太郎は、偶ぎの

つた支那人姿の外村は、運動の時 と、帆村は遺跡時間が切れたと それからといるものは、年をと

來て意識をした。そしていろいろ れは彼の家には若い細岩が彼の踊 のときだけは出て來なかつた。そ 役目であったが、この夕暮の辿動 ジョンは加太郎を監視してゐる

出頭手續
志加洛は工手競人がビ州定の用鉄を耐水し谷へ本所に選出すべし

る、演出徐廷雄、装置金貞相

(其ノ五) ラフロタイト 気附・嘔吐・卒倒= ・ ・ 城職業紹介所 (倉)計画(食) ン」 進無 無限製品 學是 代

质

ス塗

京城職業紹介所(1) 崇海人與經濟(1) 高衛所此級各(銀寶月上國) 金屬鎮南浦工員

中井人事部 母ス片

ス村ス祭斷

リース 見る語 (十) リス 原文部が整き得ない際と、管フ めてあるかどうかは測として、一フ いの明典なる影響を買べたをがあって、 (184) めた。宇宙観像近く飛び出すらしは、このアメ痛の敵密でさくるた 村上松美郎 (種) えつ、学園ですって

「ああ、おれか、あのことだらう」 加太郎は、ここへ紛れこんだ早

それは 外ならぬ 既村北陽だつ

業 器許 核 報入 置 工 取事が 與醫 報入 置 本 手事が 與醫 報入 置 本 一 の 間 施 エ ノ 公 形 金 金 品 品 料 會 居 品 解 納 貝 物 地 雪 三 t

館樂喜

は、日本のでは、日本

座治明劇

若

2.0 5x 興 汲 √行

座.日

次

T. 回

場劇花桃

館畫映信和 館 花 浪

座、富 新 場劇洋東 場劇南城

「関書受付」に同じ口中から同じ十口に応じる場所がある。
 「別書受付」に同じて中から同じのでは、「別書を通り、「別書を通り、「別書を通り、「別書を通り、「別書を通り、「別書を通り、「別書を通り、「別書を表し、「記述」を表し、「別書を表し、「別書を表し、「別書を表し、「記述」を表し、まし、「記述」を表し、「記述」をまし、「記述」をまし、「記述」をまし、「記述」をまし、まし、「記述」

城 場劇央中 場劇経日京 場劇一第 場劇陸大